

弾性プラスチック
オレフィン系・エラストマー樹脂

エバドレン®

トンネル漏水受樋・高架橋用受樋



 山一化工株式会社

弾性プラスチック

エバドレン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

■ エバドレン M 型・C 型 …………… トンネル用

エバドレン M 型・C 型は、コンクリート打継ぎ目からの漏水を受け、排水溝へ導き流す樋の役目を果たします。

■ エバドレン BR 型 …………… 高架橋用

エバドレン BR 型は、高架橋の排水を横樋として受け、縦樋へ導き流す役目を果たします。

■ 特殊加工品

1. 勾配付加工樋
2. 段差付加工樋
3. 幅広加工樋
4. 角度付加工樋
5. その他、各種特殊加工品のご相談を受賜ります。

■ エバドレンの特長

1. 耐候性に富みオゾン老化現象が極めて少ない製品です。
2. 引裂強度、衝撃強度、ストレスクラッキング性に優れた特性を有しています。
3. 低温特性が非常に優れています。
4. 防湿性に優れ水中の酸、アルカリ性に優れています。
5. 柔軟性、弾性に富み、また強靱であるため段差に対して優れております。
6. 振動エネルギーを吸収するので、振動による破損が極めて少ない製品です。
7. トンネルの半断面及び全断面を継ぎ目なしで施工出来ます。
8. 橋線間施工においては条件が整えば、長尺継ぎ目なしで施工が可能です。
9. オレフィン系樹脂を使用しているため、ダイオキシンの発生は極めて少ない製品です。

■ エバドレンの特性

試験項目	単位	物性値	規格値	試験方法
引張強度	MPa	16.0	9.8以上	JIS K 7161-1
シャルピー 衝撃強度	KJ/mm ²	破壊せず	23℃ 15以上	JIS K 7111
引裂強度	N/mm	71.1	29.4以上	JIS K 7128-3

※上記数値は代表値であり保証値ではありません。

■ エバドレン M の工法

コンクリート打継ぎ目からの漏水箇所に、添ってエバドレンを密着させ、アンカーボルトを打ち込んで固定する。目地以外の箇所に亀裂状に漏れている場合、エバドレンを枝溶接し、漏水面に当て集水し、端末は一本のエバドレンにて排水溝へ流す。

■ 施工例

エバドレン M 型取付作業



カルバート取付後

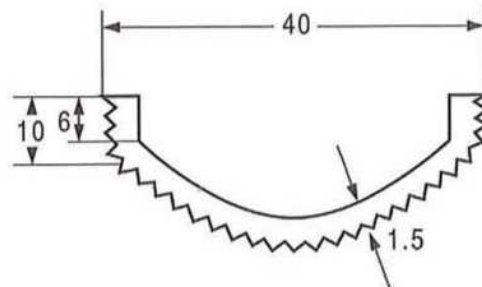


エバドレン取付後

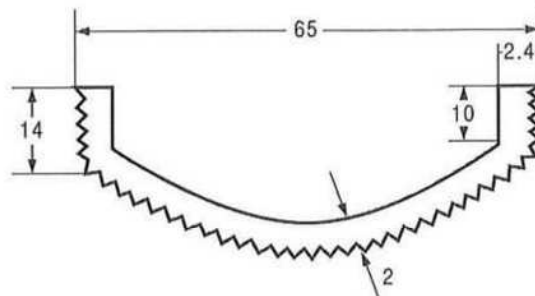


■ エバドレン C (トンネル用) の形状と工法 (色: 黒・グレー) ※数値は近似値になります。

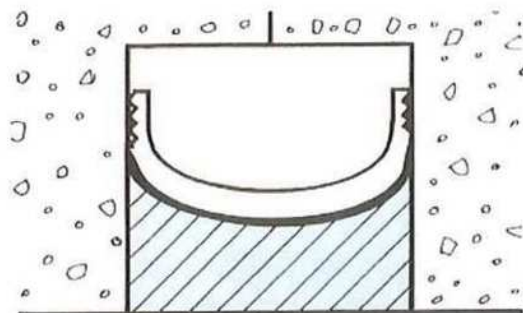
エバドレン C40 (色: 黒・グレー)



エバドレン C65 (色: 黒・グレー)



漏水箇所目地をコンクリートカッターで箱型に切り抜きエバドレン巾を圧縮して差込み反撥弾性により定位置に止まります。

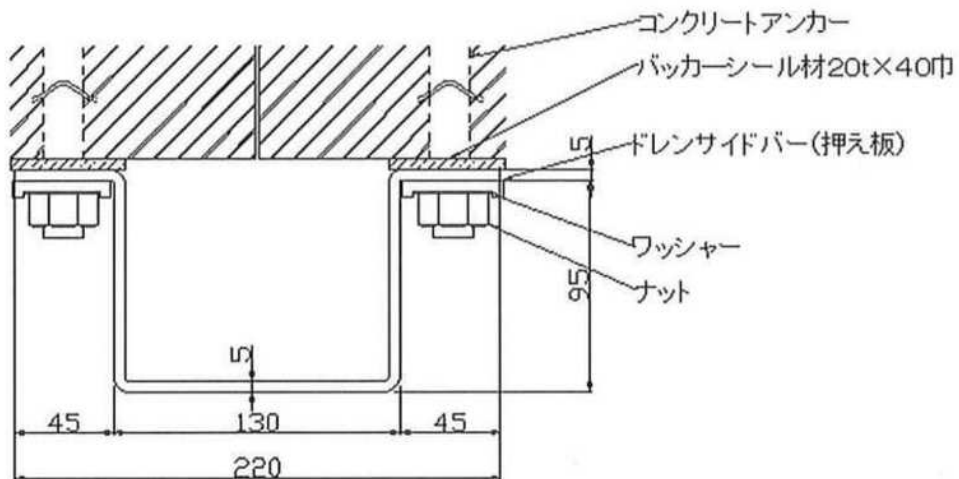


外部よりコーキング材を充填します。

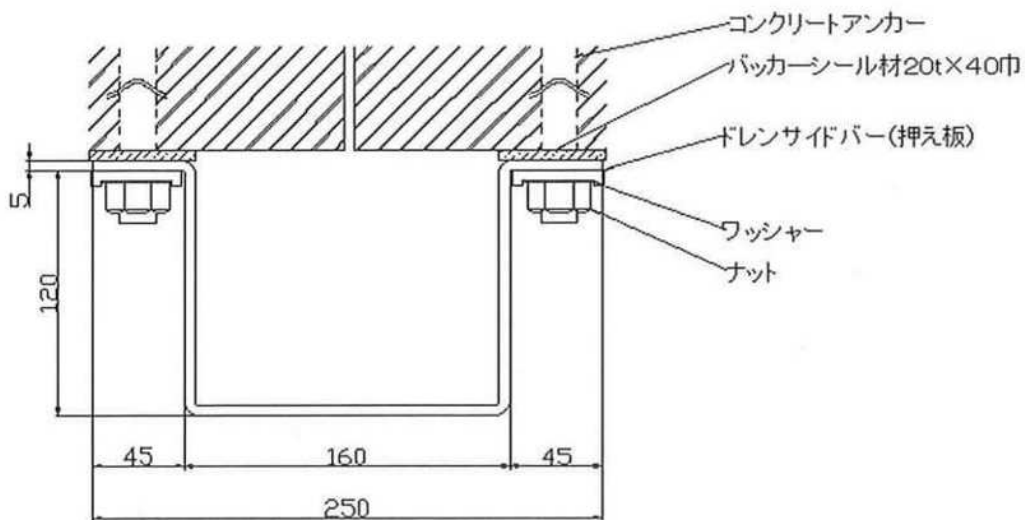
※ 受注生産品 M 数は別途ご相談下さい。

■ エバドレン BR 型の形状(標準図) ※数値は近似値になります。

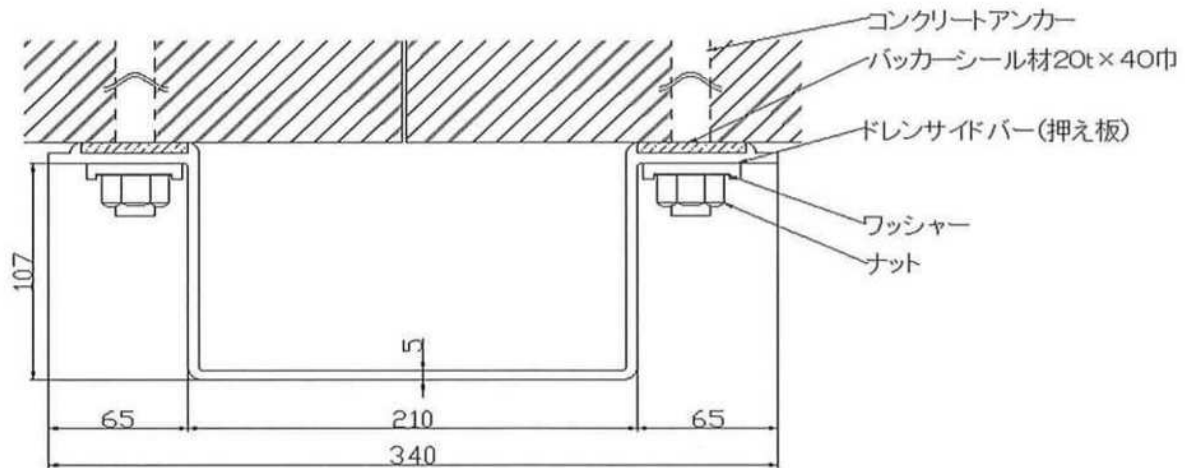
エバドレン BR220 型 (色: グレー)



エバドレン BR240 型 (色: グレー)



エバドレン BR340 型 (色: グレー) ※数値は近似値になります。



■ エバドレン BR の工法

高架橋、橋梁の排水溝や漏水箇所に添って、エバドレンを密着させアンカーボルトで取り付ける。

■ エバドレン BR に必要な二次加工

1. エバドレンの両端または片側を溶接により小口止めする。
片側の場合、集水ますへ導水する。
2. エバドレンの端部に、立樋へ連結する落し口パイプを溶接する。

■ エバドレン施工例 (東海道新幹線)

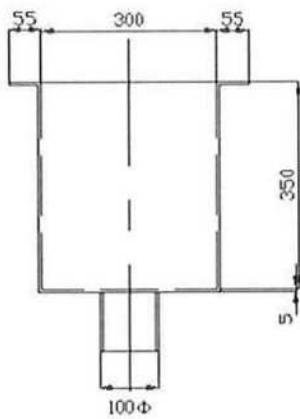
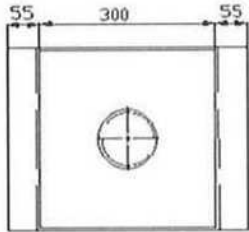
エバドレン BR 型取付



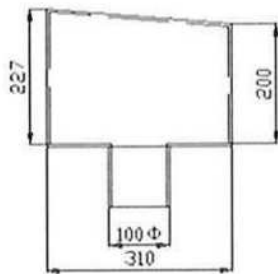
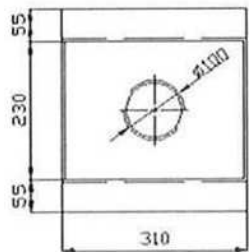
高架橋天井部分取付



■ 集水ます 標準 BR340用 ※数値は近似値となります。



■ 勾配付集水ます



一般集水ます
310×300×350^H

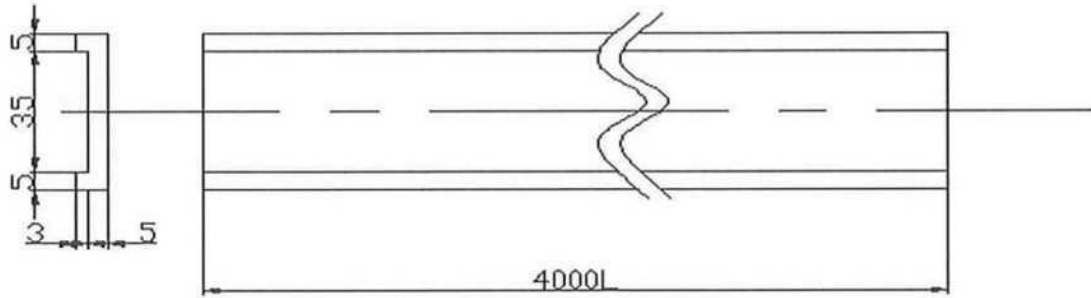
勾配付集水ます
310×230×
(227^H×200^H)

エバドレン集水ます
(どのようなサイズも変形も製作可能)

※その他、特注サイズの製作も行っております。

■ ドレンサイドバー

長さ : 4,000 mm
 材質 : 硬質塩化ビニル強化樹脂
 色 : グレー
 断面図 :

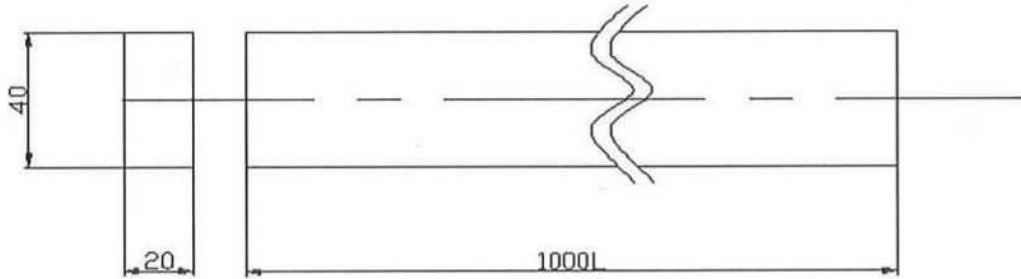


原料物性 :

試験項目	単位	物性値	試験方法
引張強度	MPa	42	JIS K 7161 :2014
伸び	%	130	
曲げ弾性率	MPa	3,000	JIS K 7171
シャルピー衝撃強度	KJ/m ²	11	JIS K 7111 :2012

※上記数値は代表値であって保証値ではありません。

■ バッカーシール(止水パッキン)



材料物性:

項目	単位	材料物性	試験方法
密度	kg/m ³	109	JIS K 6767
引張強さ	KPa	72	
伸び率	%	280	
50%圧縮荷重	KPa	4.1	

※上記数値は代表値であって保証値ではありません。



山一化工株式会社

東京支店 〒108-0022 東京都港区海岸3-15-15
TEL.03-3452-7941 FAX.03-3454-3104
本 社 〒542-0083 大阪市中央区東心齋橋1-10-7
TEL.06-6245-4561 FAX.06-6245-4568
東京工場 〒121-0064 東京都足立区保木間5-7-9
TEL.03-3859-7520 FAX.03-3859-7639
栃木工場 〒322-0302 栃木県鹿沼市深程1653-4
TEL.0289-85-3881 FAX.0289-85-3605
滋賀工場 〒520-3301 滋賀県甲賀市甲南町寺庄744
TEL.0748-86-7105 FAX.0748-86-5730

URL : <http://www.yamaichikako.co.jp>